



日本鋳物中子工業会
会長 西谷 重春

年頭所感 会員の皆様
また諸関係者の皆様にご
挨拶を申し上げます。昨年
は皆様方には大変お世話
になり、まずは御礼申し上
げます。

昨年は皆様にとってど
のような年でしたでしょ
うか？昨年11月に開催
された定時総会・工場見学
会には、多数の会員・賛助
企業の皆様にご参加頂き
ました。新たに入会して頂
いた企業様もあり、大変有
り難く思っております。

懇親会時には、大勢の方々と雑談混じりではありますが意見交換もでき、大変有意義な時間を過ごさせて頂き、また、皆様のご意見、ご指摘には私自身も身の引き締まる思いであります。

さて、昨今の状況であります、何と言っても昨年より我々製造業者にとっては大きな衝撃となった、尖閣諸島の問題に端を発した中国でのデモ・日本製品の不買運動等ではないでしょうか？今現在も進行中の問題で日

中間の貿易は健全とはとても言えません。勿論この国は我が国にとっては重要な輸出国であることは間違いなく、一日も早い日中貿易の正常化を現政権には期待したいところです。

しかし、暗い話ばかりではなく、今年は政権交代がおり、自民党が衆議院第一党となりました。現政権は「経済の再生」を最重要課題に挙げており、様々な経済政策を打ち出しています。産業の海外流出を防ぐための基盤技術の強化（国が挙げる12の基盤技術には鋳造も含まれる）・法人税の減税処置や公共事業の推進にも期待したいところです。円安は進み90円代に突入し、輸出に主軸を置く我々製造業者にとっては強い追い風となりつつあります。まさにアベノミクス大歓迎と言ったところでしょうか。安部総理も言ってみえるように、今年は巳年。巳は脱皮して大きくなるように、中子工業会の会員の皆様も今までの古い考えを捨て、新しいモノづくり、新しい発想で前に進んでいくことが大事だと思います。

最後になりましたが皆様方のますますのご発展とご健勝を祈念いたしまして御挨拶とさせていただきます。

第19回 定時総会・工場見学会の開催



㈱大勢シェル 島根工場



代表取締役 小澤氏

総会冒頭あいさつに立った西谷会長は「景気が低迷するなか海外流出が続くが、“自分の会社は自分で守る”の精神をもって、各企業で生き残りを懸け新しいことにチャレンジすることが必要」と述べた。

来賓の糸原次長からは「旧暦10月の出雲は八百万の神々が集まり相談される地である。島根県は鋳鉄鋳物の生産量全国4位の集積地であり支援している。海外生産拡大に伴う厳しい状態が続くが、マインド冷すことなく連携をもって未来に向かい、ご縁が広がり強いものづくりが再構築されることを期待する」とエールを送られた。

続いて角田専務理事からは鋳造協会の現状を報告いただいた。一般社団法人の申請、新会長に木村氏を選出、エネルギーコストの上昇、生産量350万

去る平成24年11月9日(金)、全国から62名の出席により岡山県JR岡山駅に集合。島根県松江市に向けバス2台で出発。株式会社大勢シェル 島根工場を見学。

出雲・玉造温泉のホテル玉泉にて(社)日本鋳造協会 角田専務、島根県商工労働部 糸原次長、島根県鋳造関連産業振興協議会 佐藤会長を来賓に迎え、総会・懇親会を開催した。



見学前の説明



工場見学の様子



総会の様子



(社)日本鋳造協会 角田氏

会員訪問 「愛媛シェル株式会社」

当会発足時にお訪ねした以来の愛媛シェル株式会社さんを訪問しました。中田社長さんには変わらぬ笑顔で迎えていただき、四国方面の状況などをお聞きしました。

四国地方の商圏は、四国にとどまらず、中国地方・九州地方、関西圏と広域での混沌とした競争になっているようです。

愛媛シェル株式会社さんは、昭和52年に、愛媛鋳鉄鋳物工業団地内で使用するシェル中子を団地内で製造しようと団地組合員が出資して設立されました。農機具、建設機械等のシェル中子を中心に、10数台のシェルマシンにて、150～200tの生産能力を有しています。

(古山)

<愛媛シェル株式会社>

〒791-0522

愛媛県西条市丹原町田野上方1016番地

TEL 0898-68-6311 FAX 0898-68-3144

<http://www.e-imonon.or.jp/ichiran/ehimeshell.html>



愛媛シェル㈱ 正面



代表取締役 中田氏と

各地の動向

【岡山県鋳物中子工業会】

2月16日に総会開催。連島会長の続投を決定。

【富山県高岡キャスト会】

技能実習生受入で話し合いをもたれる。日本語検定取得、年金資格、業種など。当会「鋳型製造業」としての動きはなし。

【三重県シェルモールド工業会】

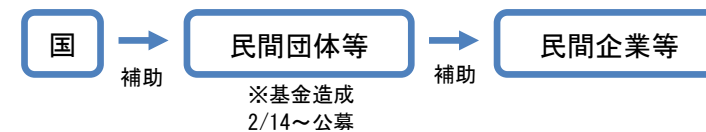
第38期の定期総会を2月23日に開催。田代会長はじめ全役員留任。会則の変更承認、埋蔵金発掘に成功の報告。

平成24年度補正予算の国会成立

経済産業省が要求していた「円高・エネルギー制約対策のための先端設備等投資促進事業」について、2月26日に補正予算(2000億円)が可決・成立した。

【事業の概要・目的】

円高やエネルギー制約を克服するとの観点から、産業競争力強化・空洞化防止に向け、最新設備・生産技術等の導入を支援するために出融資等の金融支援を行うことに加え、設備投資に係る費用の一部を補助する。



【対象】

- ・エネルギーや原材料の効率性を高める最新設備
- ・付加価値を大幅に向上させる製品を専用で製造する生産技術

【要件】以下の①～③を満たすこと

- ①海外展開の蓋然性が高いこと
- ②生産性を向上させる最新設備であること
- ③全国・地域への高い外部経済性が発生すること

ホームページアドレス変更

当会のホームページアドレスが変更となりました。ブックマークをされている方は変更をお願いします。

【旧】<http://www.nakago.net/>



【新】<http://www.nakago.org/>

また、ホームページの改訂も検討中です。

◆編集後記◆

次は第20回を迎えます

平成6年4月に名古屋で設立総会を開催。以来、来年で20年の節目となります。何か「記念行事」をと模索しているところです。引き続き、ご支援の程よろしく申し上げます。

情報をお寄せ下さい。

会員の皆様のご意見・ご希望をお待ちしています。又、年会費の納入をお願い致します。

事務局